

研修提案書

どんな時代もリモートマネジメントで上手くいく！

～テレワークで会わずとも「やる気」を上げ「離職率」を下げる具体策～

メンタルチャージ ISC 研究所（株）

岡本文宏

info@cvsfc.com 078-763-8151

<https://okamotofumihiro.com>

【概要】

コロナ渦中に、いきなり在宅勤務を命じられ困惑したという方は多いでしょう。とくに、複数の部下を抱える上司は、現場で毎日顔を合わせているときでも、マネジメントすることが難しいと感じているのに、部下と直接顔を合わすことができないテレワークが導入され、ますます頭を抱えているのではないのでしょうか？コロナ渦以降に働き方の変化の流れが加速していく中で、物理的な距離が離れた場所からでもできる「やる気」を上げ「離職率」を下げる人材マネジメント手法について具体例を交えてご紹介します。また、今後、移動を伴う出張の減少が予測されるなか、遠隔地にいる相手に対して、テレビ電話システムを利用して、どのようにアプローチすれば効果的かについても併せてご紹介します。

【講師経歴】

岡本文宏（神戸市出身・1966年生まれ）メンタルチャージ ISC 研究所（株）代表取締役 人材マネジメント、リクルーティングのサポートを行う経営コンサルタント。創業以来 15 年間、クライアントの現場に訪問することなく、電話や Zoom などを利用したリモートコンサルティングのスタイルで成果を上げている。以前に自身が経営していたセブンイレブンの店舗は 24 時間営業のため、早朝や深夜のスタッフとは採用後に、顔を合わす機会がほとんどないという状況でも、スタッフの離職率は出店エリア（神戸市）内でダントツに低く運営ができていた（パート、アルバイトスタッフの在籍期間は地区平均の約 4 倍）。そのときに培ったリモートマネジメントのノウハウと、テレワーカーへのマネジメントに応用できる、現在行うリモートコンサルティング、そのベースとなるコミュニケーションスキルを本研修で紹介し、身につけて頂きます。

【受講対象】

- マネージャー、店長クラス
- テレワークで部下のマネジメントをどう行えばよいのか分からず困惑している上司
- コロナ渦を経験した中小企業におけるテレワーク導入を検討している経営者

【所要時間】

180分まで

状況に合わせてカスタマイズ致します。

【受講人数】

3人～20人まで

【内 容】

1. いきなりテレワーク！で困った上司への処方箋

- (1) 会わないで部下をマネジメントする心構え
- (2) なぜ、会わずに「やる気」を上げることができるのか？
- (3) 心の距離を縮めるキーワード ～共感～
- (4) 離れていてもチームであることを忘れない
- (5) 離職を防ぐリモートマネジメント

2. リモートで現場のすべてを把握する

- (1) 一度も現場に行かずに成果を上げる ～歯科医院の事例～
- (2) 心境を把握するための聴く技術 ～不安を取り除くアプローチ～
- (3) 現状を把握するための訊く技術
 - 目的別「訊き方」パターン
 - NGな訊き方
- (4) 結果を変化させるための効く技術 ～効果的にアドバイスをする方法～

3. リモートで任せる

- (1) リモートで任せる相手を把握する
- (2) リモートで任せるときに欠かせない「信頼」と「期待」
- (3) リモートで任せることを伝える秘訣
- (4) リモートでフィードバックするコツ
- (5) リモートで任せた相手が成長を実感するために ～成長できると感じれば離職はない～

4. リモートで育てる

- (1) どんな時でも教育を受ける機会を奪わない ～コロナ禍中での研修の実態～
- (2) 離職理由のNo.1は「ちゃんと教えてもらえなかったから」だった…
- (3) オンライン研修は効果があるのか？
- (4) オンライン社内研修を成功させる3つのコツ
(飽きさせない時間配分・参加しやすい環境をつくる・研修外の時間を大切にする)
- (5) ビデオで学べば習得速度が加速する ～飲食チェーンでの導入例～
- (6) 教育ビデオの作り方

5. リモート会議で無駄な時間を半減させる！

- (1) なぜリアル会議は無駄な時間が多いのか？
- (2) リモート会議は準備で8割決まる
- (3) リモート会議は司会次第で結果が変わる
- (4) 短い時間でも成果を上げる会議テクニック
- (5) “実録事例！”2時間でイベント企画をつくり上げたリモート会議

6. テレワーク導入のすべて

- (1) テレワークを始めるときに揃えるべきツール
- (2) テレワークスタッフの家族を巻き込む
- (3) テレワークと現場との情報差をなくす
- (4) テレワークと現場との温度差をなくす ～事例：あえてリアルに会う機会を設ける～
- (5) テレワーク採用で人材不足を解消できる